

平成22年 3月の結果 (二人以上の世帯)

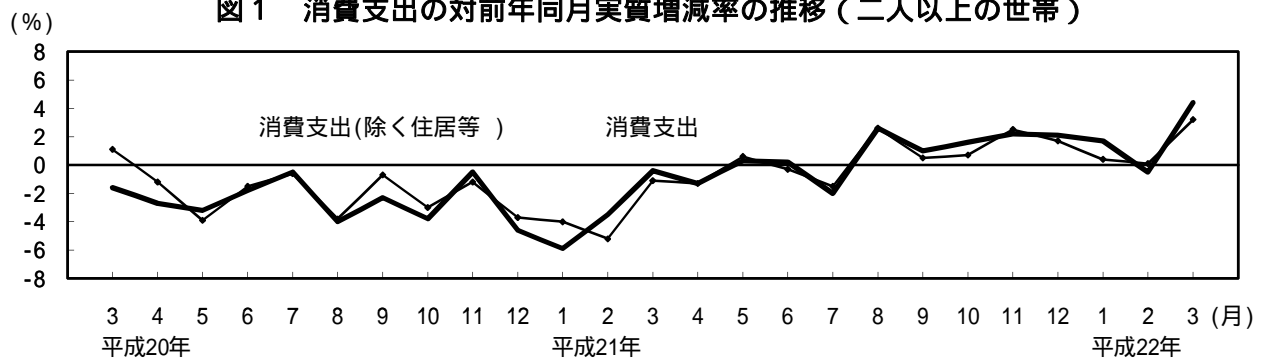
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 319,991 円			
前年同月比	実質 4.4%の増加 名目 3.0%の増加	前月比(季節調整値)	実質 5.9%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 3.2%の増加 名目 1.9%の増加	前月比(季節調整値)	実質 5.0%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 0.4%の増加 名目 0.9%の減少	前年同月比	実質 3.6%の増加 名目 2.3%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

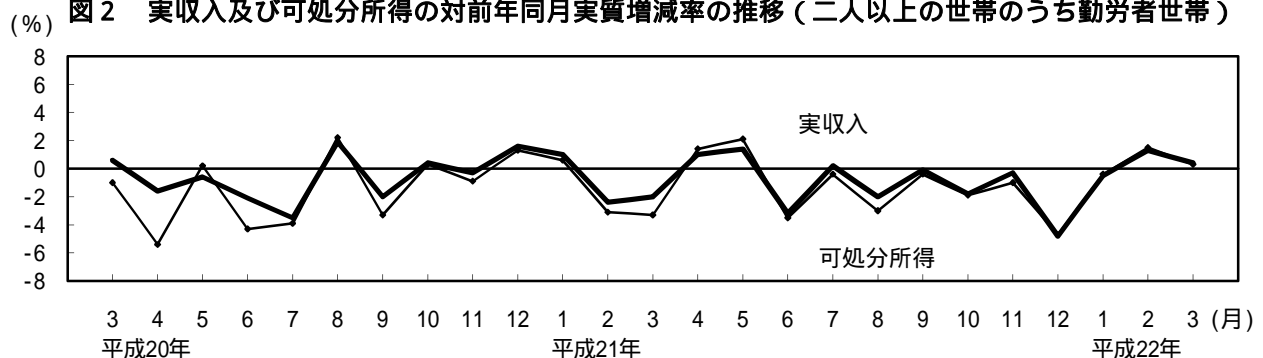
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年												平成22年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
消費支出	-0.4	-1.3	0.3	0.2	-2.0	2.6	1.0	1.6	2.2	2.1			1.7	-0.5	4.4
消費支出(除く住居等)	-1.1	-1.3	0.6	-0.3	-1.5	2.6	0.5	0.7	2.5	1.7			0.4	0.1	3.2

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年												平成22年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
実収入	-2.0	1.0	1.4	-3.2	0.2	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8			-0.5	1.3	0.4
可処分所得	-3.3	1.4	2.1	-3.5	-0.4	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7			-0.4	1.5	0.3
消費支出	0.7	0.4	1.8	-0.9	-1.6	1.2	0.6	0.6	0.1	0.1			1.5	-2.2	3.6
平均消費性向	3.7	-1.0	-0.3	1.4	-0.9	3.5	0.8	2.0	1.0	2.3			1.7	-2.8	3.2

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年3月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	319,991	3.0	4.4	4.4		2 か月ぶりの実質増加
食 料	67,242	-1.2	0.4	0.10	<増 加> 調理食品, 外食など	4 か月連続の実質増加
住 居	18,496	17.9	18.5	0.94	<増 加> 設備修繕・維持など	3 か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	26,128	-2.8	1.5	0.12	<増 加> 電気代, ガス代など	3 か月連続の実質増加
家具・家事用品	9,825	9.9	16.1	0.46	<増 加> 家庭用耐久財, 寝具類など	6 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	13,147	-2.4	-1.1	-0.05	<減 少> 和服, 被服関連サービス	2 か月ぶりの実質減少
保 健 医 療	12,687	-7.4	-6.4	-0.28	<減 少> 保健医療サービス	3 か月連続の実質減少
交 通 ・ 通 信	46,944	14.9	13.2	1.73	<増 加> 自動車等関係費, 通信など	2 か月ぶりの実質増加
教 育	16,222	11.2	10.3	0.49	<増 加> 授業料等, 補習教育など	3 か月ぶりの実質増加
教 養 娛 楽	34,516	9.1	12.1	1.24	<増 加> 教養娯楽用耐久財, 教養娯楽サービスなど	9 か月連続の実質増加
その他の消費支出	74,784	-2.7	(-1.4)	(-0.36)	<減 少> 交際費, こづかい	4 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.59]	自動車購入, 自動車保険料(任意)
教養娯楽用耐久財	[1.18]	テレビ, パーソナルコンピュータ
設備修繕・維持	[0.93]	給排水関係工事費, 外壁・塀等工事費
教養娯楽サービス	[0.42]	国内パック旅行費, 外国パック旅行費
諸雑費	[0.38]	婚礼関係費, 非貯蓄型保険料
授業料等	[0.36]	私立大学, 私立高校
家庭用耐久財	[0.27]	エアコンディショナ, 炊事用電気器具
通信	[0.12]	移動電話通信料
補習教育	[0.12]	中学校補習教育, 幼児・小学校補習教育

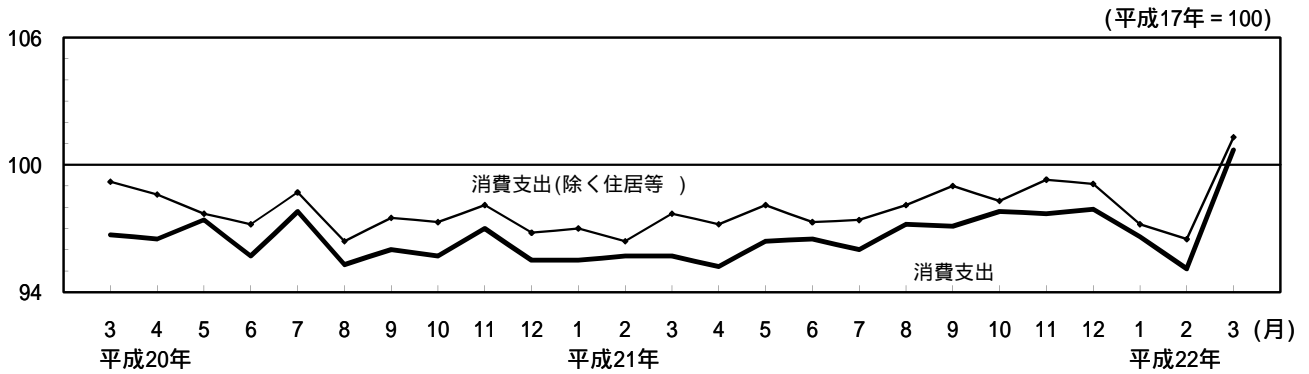
< 減少項目 >

交際費	[-0.74]	贈与金
保健医療サービス	[-0.46]	歯科診療代, 医科診療代

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年											平成22年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
消費支出	95.7	95.2	96.4	96.5	96.0	97.2	97.1	97.8	97.7	97.9		96.6	95.1	100.7
対前月変化率(%)	0.0	-0.5	1.3	0.1	-0.5	1.3	-0.1	0.7	-0.1	0.2		-1.3	-1.6	5.9
消費支出(除く住居等)	97.7	97.2	98.1	97.3	97.4	98.1	99.0	98.3	99.3	99.1		97.2	96.5	101.3
対前月変化率(%)	1.3	-0.5	0.9	-0.8	0.1	0.7	0.9	-0.7	1.0	-0.2		-1.9	-0.7	5.0

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年3月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	439,410	-0.9	0.4	0.4	2か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	361,094	-1.0	0.3	0.25	3か月連続の実質増加
定 期 収 入	353,405	-0.2	1.1	0.89	2か月ぶりの実質増加
配 偶 者 の 収 入	52,528	5.6	7.0	0.78	2か月連続の実質増加
う ち 女 性	52,127	5.6	7.0	0.78	2か月連続の実質増加
他の世帯員収入	7,947	-9.1	-7.9	-0.16	14か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	76,944	-0.4	-	-	4か月連続の減少
可 処 分 所 得	362,466	-1.0	0.3	-	2か月連続の実質増加
消 費 支 出	352,552	2.3	3.6	-	2か月ぶりの実質増加
平均消費性向(%)	97.3	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、78.1%で、前月に比べ、5.9ポイントの上昇となった。
		94.1	3.2		